

令和5年度

## 京都市小学校 NIE 実践研究会 事業計画

### ◇研究テーマ

主体的に新聞とかかわり、新聞と対話することで、学びを深める子どもの育成

### 設定理由

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、本研究会では、「情報活用能力」の育成をめざしていくことが、最重要課題であると考えます。

子ども自らが新聞を手に取り、新聞と向き合うことで、自分の《問い》をもち、その解決に向けて取り組んでいくことこそ、主体的な学びを創造していくことになる。また、GIGA スクール構想の下、これまでの教育実践と ICT を効果的に融合させることで、より質の高い情報活用ができると考える。今後も NIE 研究会の活動の果たす役割はたいへん大きいと思われ、この研究テーマを設定した。

### ◇活動計画

月 日	内 容
5月19日(金) 15時～	京都府NIE推進協議会総会 会場:京都新聞社 7階ホール ※会長・実践校代表参加
5月30日(火)	京都市小学校 NIE 実践研究会 総会前打ち合せ 会場:オンライン
6月16日(金)	京都市小学校 NIE 実践研究会 総会 会場:京都市立羽束師小学校 組織について 本年度の活動方針 事業計画
7月22日(土)	小中学生記者の文化財取材コンクール 京都新聞・京都古文化保存会 共催
7月・8月	京都府 NIE 推進協議会 実践者懇談会 場所:京都新聞社7階ホール ※会長・実践校代表参加
8月3日(木)4日(金)	第 28 回 NIE 全国大会松山大会 「ICTでひらくNIE新時代」
9月8日(金) 事務局必着	第14回「いっしょに読もう！新聞コンクール」応募受付と1次(地域)審査
11月予定	研究会授業公開
2月	本年度の成果と課題 活動の成果 次年度への課題

### ◇令和6年度 第29回NIE全国大会に関する件

日時(予定):令和6年8月1日(木)、2日(金) 場所:京都市内の会議場

来年8月に京都で開くNIE全国大会の実行委員会設立総会が19日、京都市中京区の京都新聞文化ホールであった。教育、報道関係者が出席し、スローガン「探究と対話を深めるNIE」やパネル討論テーマ、分科会で発表する学校などを決めた。

NIE全国大会は、NIE（教育に新聞を）活動の振興を目的に毎年開き、先進事例の発表や実践者同士の交流を行う。京都での開催は初めて。

総会では次のことを確定した。日程は来年8月1、2日。会場は初日が左京区のロームシアター京都、2日目は下京区の京都経済センターと池坊短期大に分かれて実施する。大会スローガンには近年の教育界の状況を踏まえ「デジタル・多様性社会の学びに生かす」とサブタイトルを付けた。実行委員長を橋本祥夫京都文教大教授が務める。

## 探究と対話を深めるNIE

# 京都初大会へスローガン

初日の基調講演者として、歴史家で国際日本文化研究センター教授の磯田道史さんを招く。基調講演後のパネル討論は「きょうを読み、あすを解く」と題し、NIEの歴史と可能性について話し合う。

2日目の分科会はNIEに関して独自の取り組みを行う府内12の小、中、高校の教員や児童生徒が発表を予定する。ほかに京都のNIE史や子ども新聞についての特別分科会もある。

来夏向け大会実行委

全国大会は日本新聞協会の主催。京都府、京都市の各教育委員会が共催する。京都新聞社と、府内に拠点のある新聞・通信社や教育関係団体でつくる府NIE推進協議会が事務を担う。

誰でも参加可能で、京都新聞では今後、参加方法や大会の詳細について随時案内していく。

（林屋祐子）